



# News Release

2024年2月7日

各 位

会 社 名 栄 研 化 学 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 納 富 継 宣  
コ ー ド 番 号 4549 東 証 プ ラ イ ム

## CDP 2023「気候変動」において「Bスコア」に認定

栄研化学株式会社（本社：東京都台東区）は、この度、国際的な環境非営利団体であるCDPが実施し世界の調査対象企業が回答した「気候変動」対応に関する調査において、その取り組みや情報開示が評価され、「Bスコア」に認定されましたのでお知らせいたします。当社の認定された「Bスコア」は、「自社の環境リスクやその影響を認識し、行動している」というマネジメントレベルとして評価されたことを示すものです。

当社グループは、2022年4月に公表した「EIKEN ROAD MAP 2030」において、「気候変動への対応」をマテリアリティの一つとして掲げ、具体的な目標も定めて計画的・継続的に取り組みを進めております。事業活動におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減や環境配慮型製品の開発・提供をはじめ、地球環境と調和した事業活動を通じて社会課題の解決に貢献することにより、CDPスコアアップにつながるよう積極的に取り組んでおります。

今後も当社グループは、「ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。」の経営理念のもと、サステナビリティ方針に基づき、気候変動への対応をはじめとしたESGの取り組みを強化してまいります。また、CDP質問書回答やウェブサイト、統合報告書などを通じて積極的に情報開示を行い、ステークホルダーの皆様への責任を果たし、企業価値の向上、ひいては持続可能な社会の実現を目指してまいります。



<参考>

栄研グループのサステナビリティ：<https://www.eiken.co.jp/sustainability/>

「栄研化学 統合報告書 2023」：<https://www.eiken.co.jp/ir/integrated/>

ESG データ集：[https://www.eiken.co.jp/sustainability/esg\\_data/](https://www.eiken.co.jp/sustainability/esg_data/)

マテリアリティと KPI：[https://www.eiken.co.jp/uploads/Materialities&KPIs\\_230720jp.pdf](https://www.eiken.co.jp/uploads/Materialities&KPIs_230720jp.pdf)

## 【CDP について】

CDP は、企業や自治体の環境情報開示のための世界的なシステムを有する国際的な非営利団体です。2000年の設立以来、CDPは資本市場と企業の購買力を活用することで、企業が環境影響を開示し、温室効果ガスを削減し、水資源や森林を保護することを促進する取組みを先導してきました。現在では137 兆米ドル以上の資産を保有する740を超える署名金融機関と協働しています。2023年には、世界の時価総額の3分の2に相当する23,000社以上、そして1,100以上の自治体を含む、世界中の25,000を超える組織がCDPの質問書を通じて環境情報を開示しました。CDPはTCFDに完全に準拠した質問書に基づく世界最大の環境データベースを有し、CDPスコアはネットゼロ、持続可能でレジリエントな経済を構築するために投資や調達的意思決定に広く活用されています。CDP は、科学に基づく目標設定イニシアチブ (SBTi)、We Mean Business連合、The Investor Agenda (機関投資家の気候変動対策推進イニシアチブ)、NZAMI (ネットゼロ・アセットマネージャーズ・イニシアチブ : Net Zero Asset Managers Initiative) の創設メンバーです。

CDPでは、世界中の企業や自治体から収集した環境活動に関する情報開示を集計・分析し、その取組みを8段階 (A、A-、B、B-、C、C-、D、D-) で評価しています。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 サステナビリティ推進部

TEL: 03(5846)3379 、 e-mail: koho@eiken.co.jp

ホームページ <https://www.eiken.co.jp>